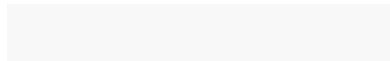


WireGuard 設定手順

目次

1. クライアントインストール	2
2. WireGuard 設定手順	3
2.1 Windows の設定手順	3
2.2 macOS の設定手順	10
2.3 iOS の設定手順	16
2.4 Android の設定手順	22
3. 設定削除手順	28



1. クライアントインストール

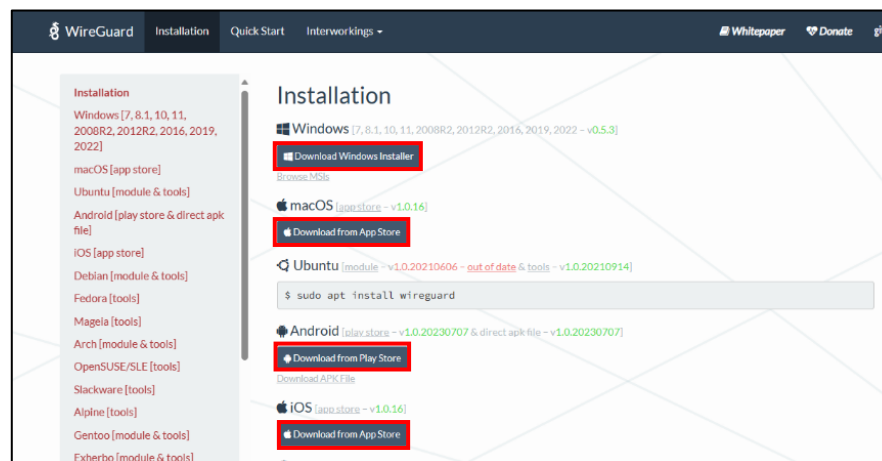
本項では WireGuard クライアントのインストールの手順について記載します。

- ① ブラウザで「<https://www.wireguard.com/install/>」にアクセスします。

<https://www.wireguard.com/install/>

- ② 端末に対応するリンクをクリックしてください。

Windows の場合、インストーラがダウンロードされますので、インストーラを実行しインストールを完了させてください。
macOS, iOS, Android は各ストアに移動するので、アプリのインストールをしてください。



2. WireGuard 設定手順

本項ではご利用 OS ごとに WireGuard の設定手順について記載します。

Windows は[こちら](#)

macOS は[こちら](#)

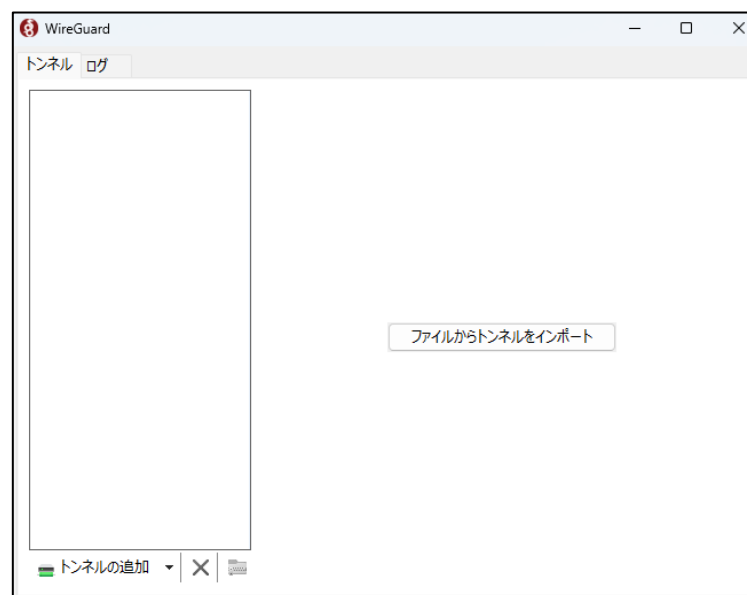
iOS は[こちら](#)

Android は[こちら](#)

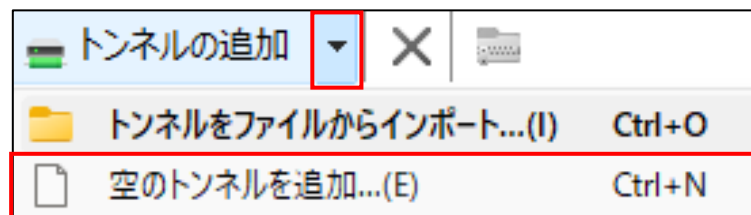
2.1 Windows の設定手順

本項では Windows 端末での WireGuard 設定手順について記載します。

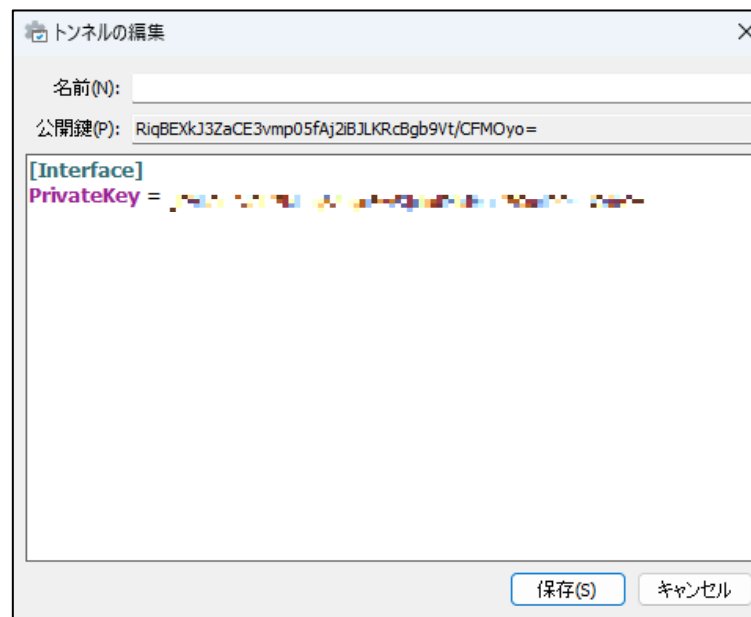
- ① WireGuard クライアントを起動してください。



- ② 下部の「トンネルの追加」の「▼」をクリックし、「空のトンネルを追加」をクリックしてください。



- ③ 以下の画面が表示されるので、そのまま MRB の管理画面にログインしてください。



- ④ MRB の管理画面にログイン後、右上の「設定」をクリックし、左の「リモートアクセス」をクリックしてください。

892004 クラウドユーザー-892004 表示/確認 **設定** ログアウト

設定

ネットワーク設定
リモートアクセス

セキュリティ設定
URLフィルタリング
IPフィルタリング
振る舞い検知
HTTPS通信
メール設定
メールサーバ設定
今回のみ接続を許可

ホワイトリスト処理

グループ設定

エッジログ設定

パスワード変更

設定

設定を行います。
左のメニューから設定する項目を選択してください。

- ⑤ 「追加」をクリックしてください。

892004 クラウドユーザー-892004 表示/確認 **設定** ログアウト

設定

ネットワーク設定
リモートアクセス

セキュリティ設定
URLフィルタリング
IPフィルタリング
振る舞い検知
HTTPS通信
メール設定
メールサーバ設定
今回のみ接続を許可

ホワイトリスト処理

グループ設定

エッジログ設定

パスワード変更

ネットワーク設定 - リモートアクセス(WireGuard)

サーバ公開鍵 SOT4LpKQ+AtMZwzhr4b8BPuw2f9FQKoC20HDKFSMg5U=

アドレスTYPE	Type-0	Type-1
VPNアドレス	172.20.0.1/16	192.168.0.1/16
サーバアドレス	163.43.126.149:51820	163.43.126.149:51821

RAS設定

消去 **追加** 修正 削除

No.	クライアント公開鍵	VPN IP	有	修	削
-----	-----------	--------	---	---	---

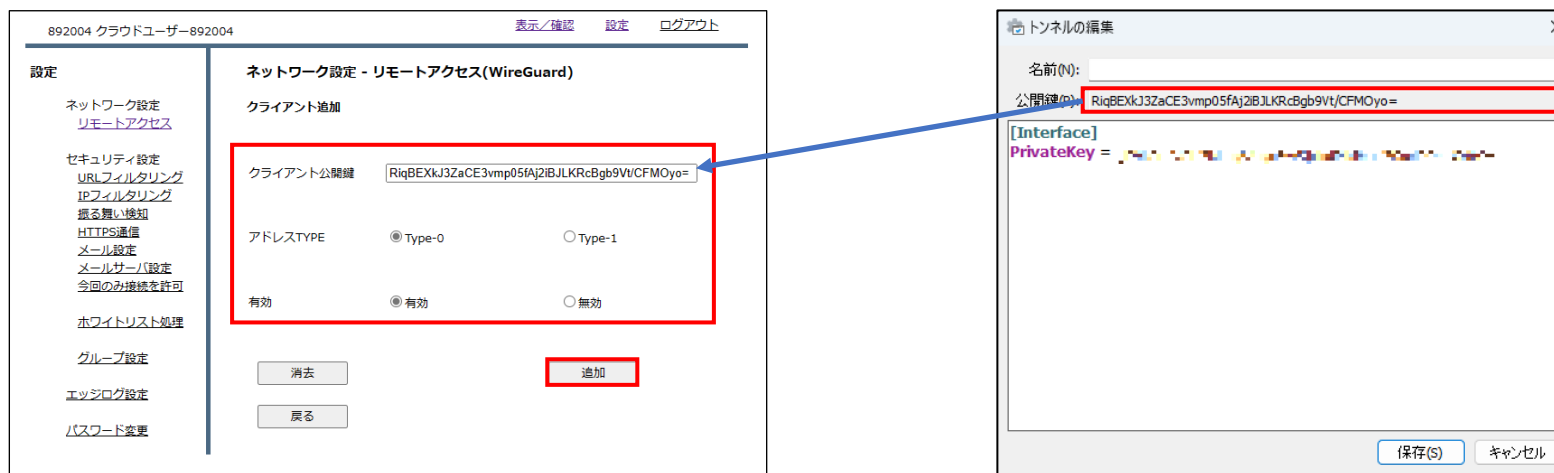
⑥ 「クライアント公開鍵」の入力、「アドレス TYPE」と「有効」の選択をし、追加をクリックしてください。

※「クライアント公開鍵」は先程起動した WireGuard クライアントの編集画面に記載されています。(右画像)

※「アドレス Type」はローカルのネットワークと競合しない方を選択することをおすすめします。

Type-0 : 172.20.0.0/16

Type-1 : 192.168.0.0/16



- ⑦ 「追加」をクリックしてください。

892004 クラウドユーザー-892004 表示/確認 設定 ログアウト

設定

ネットワーク設定
[リモートアクセス](#)

セキュリティ設定
[URLフィルタリング](#)
[IPフィルタリング](#)
[振る舞い検知](#)
[HTTPS通信](#)
[メール設定](#)
[メールサーバ設定](#)
[今回のみ接続を許可](#)

[ホワイトリスト処理](#)

[グループ設定](#)

[エッジログ設定](#)

[パスワード変更](#)

ネットワーク設定 - リモートアクセス(WireGuard)

クライアント追加

設定しますか？

クライアント公開鍵 RiqBEXkJ3ZaCE3vmp05fAj2iBJLKRcBgb9Vt/CFMOyo=

TYPE TYPE-0

有効 有効

- ⑧ 「RAS 設定」をクリックし、そのまま WireGuard クライアントの編集画面に戻ってください。

892004 クラウドユーザー-892004 表示/確認 設定 ログアウト

設定

ネットワーク設定
[リモートアクセス](#)

セキュリティ設定
[URLフィルタリング](#)
[IPフィルタリング](#)
[振る舞い検知](#)
[HTTPS通信](#)
[メール設定](#)
[メールサーバ設定](#)
[今回のみ接続を許可](#)

[ホワイトリスト処理](#)

[グループ設定](#)

[エッジログ設定](#)

[パスワード変更](#)

ネットワーク設定 - リモートアクセス(WireGuard)

サーバ公開鍵 SOT4LpKQ+AtM2wzhr4b8BPuw2f9FQKcC20HDKFSMgSU=

アドレスTYPE	Type-0	Type-1
VPNアドレス	172.20.0.1/16	192.168.0.1/16
サーバアドレス	163.43.126.149:51820	163.43.126.149:51821

No.	クライアント公開鍵	VPN IP	有	修	刪
1	RiqBEXkJ3ZaCE3vmp05fAj2iBJLKRcBgb9Vt/CFMOyo=	172.20.4.2	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>

⑨ 以下の画像を参考に設定を入力し、保存をクリックしてください。

「名前」の欄は任意のもので構いません。

※入力する際の設定例と参考箇所を本ページ下部に記載します。

トンネルの編集

名前(N): MRB

公開鍵(P): RiqBEXkJ3ZeCE3vmp05Faj2BjLKRcBgb9Vt/CFMOyo=

[Interface]
 PrivateKey = [Redacted]
 Address = 172.20.4.2/32
 DNS = 8.8.8.8

[Peer]
 PublicKey = SOT4LpKQ+AtMZwzhr4b8BPuw2f9FQKoC20HDKFSMgSU=
 AllowedIPs = 0.0.0.0/0
 Endpoint = 163.43.126.149:51820

トンネルを通らないトラフィックのブロック(キルスイッチ) (B) 保存(S) キャンセル

※設定例

以下のテキストをコピーし、PrivateKeyの下にペーストして使用してください。

赤字部分はお客様のMRBの設定に合わせた値を入力してください。

Address = MRB のリモートアクセス設定にて割り当てられた「VPN IP」

DNS = 8.8.8.8

[Peer]
 PublicKey = MRB のリモートアクセス設定に記載されている公開鍵

AllowedIPs = MRB-cloud の場合 : 0.0.0.0/0
 MRB-51 の場合 : MRB の LAN 側ネットワークアドレス

Endpoint = MRB のリモートアクセス設定に記載されている「サーバアドレス」

892004 クラウドユーザー-892004 表示/確認 設定 ログアウト

設定

ネットワーク設定
 リモートアクセス

サーバの公開鍵: SOT4LpKQ+AtMZwzhr4b8BPuw2f9FQKoC20HDKFSMgSU=

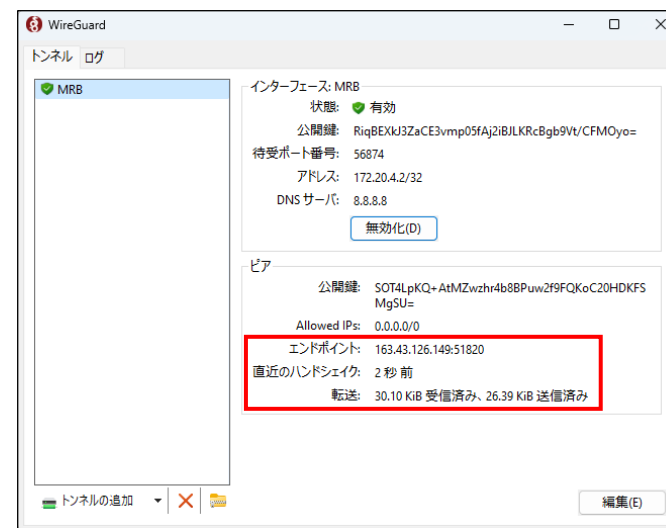
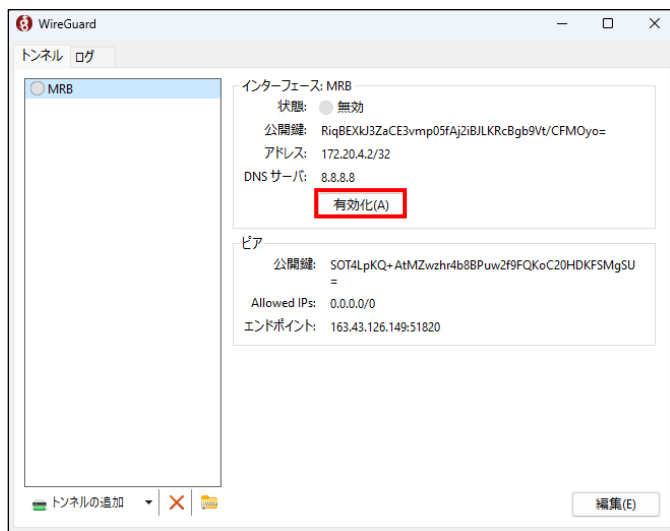
アドレスタイプ	Type-0	Type-1
VPNアドレス	172.20.0.1/16	193.168.0.1/16
サーバアドレス	163.43.126.149:51820	163.43.126.149:51821

RAS設定

クライアント公開鍵

No.	クライアント公開鍵	VPN IP	有効	削除
1	RiqBEXkJ3ZeCE3vmp05Faj2BjLKRcBgb9Vt/CFMOyo=	172.20.4.2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

- ⑩ 「有効化」をクリックし、サーバとの通信ができていれば設定完了です。



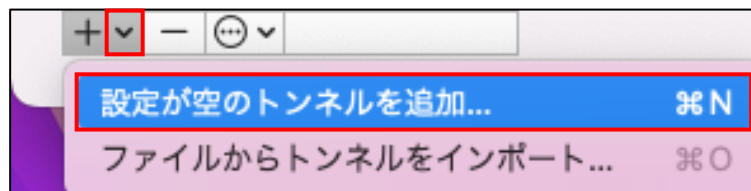
2.2 macOS の設定手順

本項では macOS 端末での WireGuard 設定手順について記載します。

- ① WireGuard クライアントを起動してください。



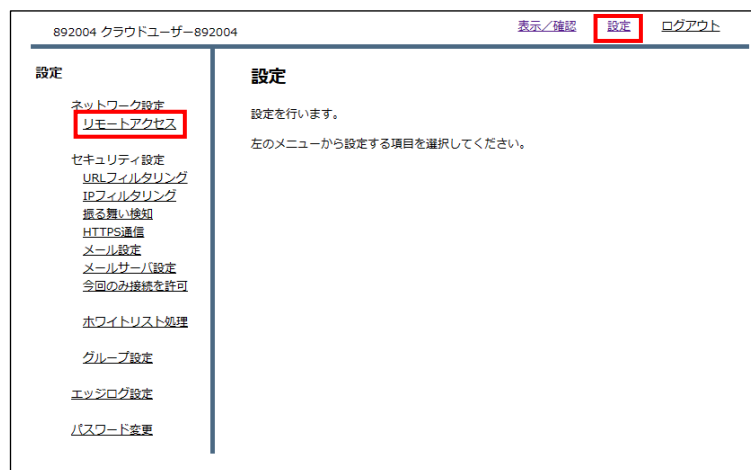
- ② 下部の「+」の右のマークをクリックし、「設定が空のトンネルを追加」をクリックしてください。



- ③ 以下の画面が表示されるので、そのまま MRB の管理画面にログインしてください。



- ④ MRB の管理画面にログイン後、右上の「設定」をクリックし、左の「リモートアクセス」をクリックしてください。



- ⑤ 「追加」をクリックしてください。

892004 クラウドユーザー-892004 表示/確認 設定 ログアウト

設定

ネットワーク設定
リモートアクセス

セキュリティ設定
URLフィルタリング
IPフィルタリング
振る舞い検知
HTTPS通信
メール設定
メールサーバ設定
今回のみ接続を許可

ホワイリスト処理

グループ設定

エッジログ設定

パスワード変更

ネットワーク設定 - リモートアクセス(WireGuard)

サーバ公開鍵 SOT4LpKQ+AtMzWzhr4b8Puw2f9FQKoC20HDKFSMgSU=

アドレスTYPE	Type-0	Type-1
VPNアドレス	172.20.0.1/16	192.168.0.1/16
サーバアドレス	163.43.126.149:51820	163.43.126.149:51821

RAS設定

消去 追加 修正 削除

No.	クライアント公開鍵	VPN IP	有効	修	削

- ⑥ 「クライアント公開鍵」の入力、「アドレス TYPE」と「有効」の選択をし、追加をクリックしてください。

※「クライアント公開鍵」は先程起動した WireGuard クライアントの編集画面に記載されています。(右画像)

※「アドレス Type」はローカルのネットワークと競合しない方を選択することをおすすめします。

Type-0 : 172.20.0.0/16

Type-1 : 192.168.0.0/16

892004 クラウドユーザー-892004 表示/確認 設定 ログアウト

設定

ネットワーク設定
リモートアクセス

セキュリティ設定
URLフィルタリング
IPフィルタリング
振る舞い検知
HTTPS通信
メール設定
メールサーバ設定
今回のみ接続を許可

ホワイリスト処理

グループ設定

エッジログ設定

パスワード変更

ネットワーク設定 - リモートアクセス(WireGuard)

クライアント追加

クライアント公開鍵 RVP0bnXf2tdAuLAVrBba0xpzV0FzdxS/IATSfeTaQxk

アドレスTYPE Type-0 Type-1

有効 有効 無効

消去 戻る 追加

名前: []

公開鍵 RVP0bnXf2tdAuLAVrBba0xpzV0FzdxS/IATSfeTaQxk

オンデマンド: イーサネット (有線 LAN) Wi-Fi

[Interface]

PrivateKey = []

破棄 保存

- ⑦ 「追加」をクリックしてください。

892004 クラウドユーザー-892004 表示/確認 設定 ログアウト

設定

ネットワーク設定
[リモートアクセス](#)

セキュリティ設定
[URLフィルタリング](#)
[IPフィルタリング](#)
[振る舞い検知](#)
[HTTPS通信](#)
[メール設定](#)
[メールサーバ設定](#)
[今回のみ接続を許可](#)

[ホワイトリスト処理](#)

[グループ設定](#)

[エッジログ設定](#)

[パスワード変更](#)

ネットワーク設定 - リモートアクセス(WireGuard)

クライアント追加

設定しますか？

クライアント公開鍵 RVp0bnXf2tdAuLAVrBba0xpzVOFzdxS/IATSfeTaQxk=

TYPE TYPE-0

有効 有効

追加
戻る

- ⑧ 「RAS 設定」をクリックし、そのまま Wireguard クライアントの編集画面に戻ってください

892004 クラウドユーザー-892004 表示/確認 設定 ログアウト

設定

ネットワーク設定
[リモートアクセス](#)

セキュリティ設定
[URLフィルタリング](#)
[IPフィルタリング](#)
[振る舞い検知](#)
[HTTPS通信](#)
[メール設定](#)
[メールサーバ設定](#)
[今回のみ接続を許可](#)

[ホワイトリスト処理](#)

[グループ設定](#)

[エッジログ設定](#)

[パスワード変更](#)

ネットワーク設定 - リモートアクセス(WireGuard)

サーバ公開鍵 SOT4LpKQ+AtMZwzhr4b8BPuw2f9FQKoC20HDKFSMgSU=

アドレスTYPE	Type-0	Type-1
VPNアドレス	172.20.0.1/16	192.168.0.1/16
サーバアドレス	163.43.126.149:51820	163.43.126.149:51821

RAS設定

消去 追加 修正 削除

No. クライアント公開鍵 VPN IP 有 修 削

1 RVp0bnXf2tdAuLAVrBba0xpzVOFzdxS/IATSfeTaQxk= 172.20.4.9

⑨ 以下の画像を参考に設定を入力し、保存をクリックしてください。

「名前」の欄は任意のもので構いません。

※入力する際の設定例と参考箇所を本ページ下部に記載します。

名前: MRB
公開鍵: RVp0bnXf2tdAuLAVrBba0xp2VOFzdxS/IATSfeTaQxk=
オンデマンド: イーサネット (有線 LAN) Wi-Fi

[Interface]
PrivateKey = [REDACTED]
Address = 172.20.4.9/32
DNS = 8.8.8.8

[Peer]
PublicKey = SOT4LpKQ+AtMZwzhr4b8BPuw2f9FQKcC20HDKFSMgSU=
AllowedIPs = 0.0.0.0/0
Endpoint = 163.43.126.149:51820

プライベート IP を対象外にする 破棄 保存

※設定例

以下のテキストをコピーし、PrivateKey の下にペーストして使用してください。

赤字部分はお客様の MRB の設定に合わせた値を入力してください。

Address = MRB のリモートアクセス設定にて割り当てられた「VPN IP」
DNS = 8.8.8.8

[Peer]
PublicKey = MRB のリモートアクセス設定に記載されている公開鍵
AllowedIPs = MRB-cloud の場合 : 0.0.0.0/0
MRB-51 の場合 : MRB の LAN 側ネットワークアドレス
Endpoint = MRB のリモートアクセス設定に記載されている「サーバアドレス」

892004 クラウドユーザー-892004 表示/確認 設定 ログアウト

設定

ネットワーク設定
リモートアクセス

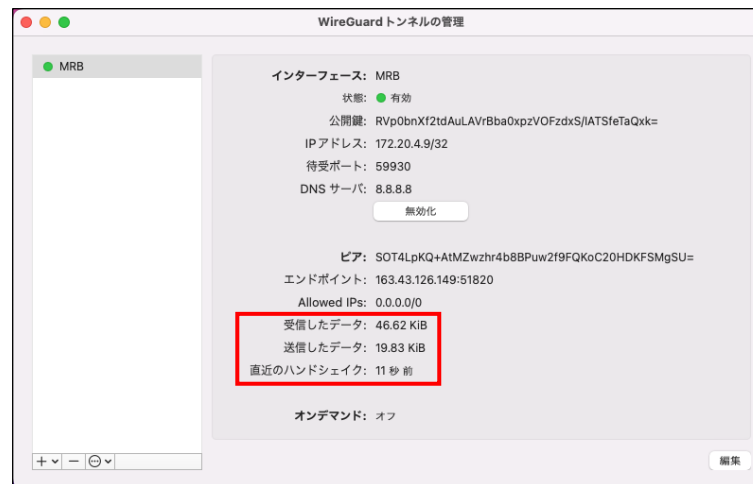
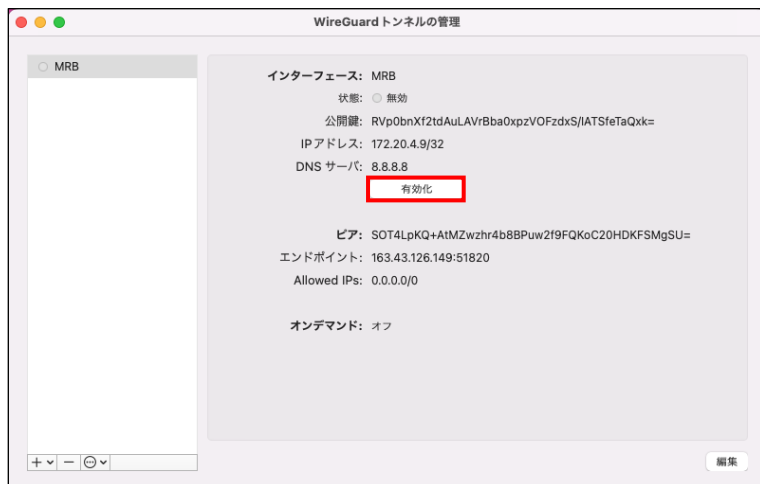
サーバ公開鍵: SOT4LpKQ+AtMZwzhr4b8BPuw2f9FQKcC20HDKFSMgSU=
アドレスTYPE: Type-0 Type-1
VPNアドレス: 172.20.0.1/16 192.168.0.1/16
サーバアドレス: 163.43.126.149:51820 163.43.126.149:51821

RAS設定
追加 修正 削除

No. クライアント公開鍵 VPN IP 有 修 削
1 RVp0bnXf2tdAuLAVrBba0xp2VOFzdxS/IATSfeTaQxk= 172.20.4.9

ホワイリスト処理
グループ設定
エッジログ設定
パスワード変更

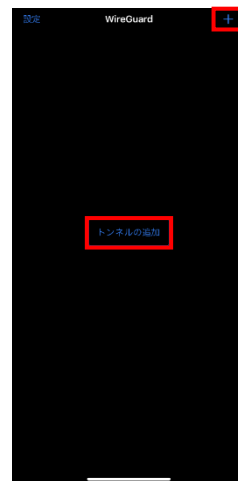
- ⑩ 「有効化」をクリックし、サーバとの通信ができていれば設定完了です。



2.3 iOS の設定手順

本項では iOS 端末での WireGuard 設定手順について記載します。

- ① WireGuard クライアントを起動し、「トンネルの追加」または右上の「+」をクリックしてください。



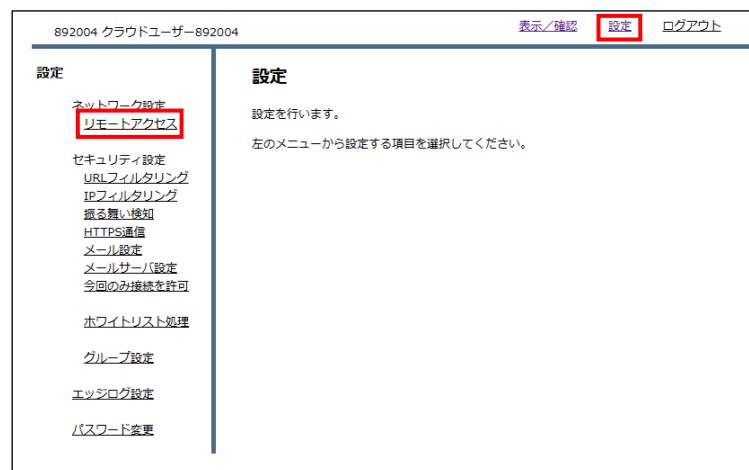
- ② 「空の状態から作成」をタップしてください。



- ③ 「キーペアの生成」をタップして秘密鍵を公開鍵を生成し、そのままMRBの管理画面にログインしてください。「名前」の欄は任意のもので構いません。



- ④ MRBの管理画面にログイン後、右上の「設定」をクリックし、左の「リモートアクセス」をクリックしてください。



⑤ 「追加」をクリックしてください。

892004 クラウドユーザー-892004 表示/確認 設定 ログアウト

設定

- ネットワーク設定
- リモートアクセス
- セキュリティ設定
- URLフィルタリング
- IPフィルタリング
- 振る舞い検知
- HTTPS通信
- メール設定
- メールサーバ設定
- 会話のみ接続を許可
- ホワイトリスト処理
- グループ設定
- エッジログ設定
- パスワード変更

ネットワーク設定 - リモートアクセス(WireGuard)

サーバ公開鍵 SOT4LpKQ+AMZwzhr4b8BPuw2f9FQKoc20HDKFSMgSU=

アドレスTYPE	Type-0	Type-1
VPNアドレス	172.20.0.1/16	192.168.0.1/16
サーバアドレス	163.43.126.149:51820	163.43.126.149:51821

RAS設定

削除 追加 修正 削除

No.	クライアント公開鍵	VPN IP	有効	削除

⑥ 「クライアント公開鍵」の入力、「アドレス TYPE」と「有効」の選択をし、追加をクリックしてください。

※「クライアント公開鍵」は先程起動した WireGuard クライアントの編集画面に記載されています。(右画像)

※「アドレス Type」はローカルのネットワークと競合しない方を選択することをおすすめします。

Type-0 : 172.20.0.0/16

Type-1 : 192.168.0.0/16

892004 クラウドユーザー-892004 表示/確認 設定 ログアウト

設定

- ネットワーク設定
- リモートアクセス
- セキュリティ設定
- URLフィルタリング
- IPフィルタリング
- 振る舞い検知
- HTTPS通信
- メール設定
- メールサーバ設定
- 会話のみ接続を許可
- ホワイトリスト処理
- グループ設定
- エッジログ設定
- パスワード変更

ネットワーク設定 - リモートアクセス(WireGuard)

クライアント追加

クライアント公開鍵 [VjZuPizrdqKGMMy+2lhgb1X8x4rfY5hNT2mcWka1uyo=]

アドレスTYPE Type-0 Type-1

有効 有効 無効

削除 追加 戻る

キャンセル 新規作成 保存

インターフェース

名前 MRB

秘密鍵 id pMnRyqA0yJiHh9G...

公開鍵 [VjZuPizrdqKGMMy+2lhgb1X8x4rfY5hNT2mcWka1uyo=]

キーペアの生成

IPアドレス 172.20.4.4/32

待受ポート 自動

MTU 自動

DNSサーバ 8.8.8.8

ピアを追加

オンデマンド接続

モバイル接続

Wi-Fi

⑦ 「追加」をクリックしてください。

892004 クラウドユーザー-892004 表示/確認 設定 ログアウト

設定

ネットワーク設定
[リモートアクセス](#)

セキュリティ設定
[URLフィルタリング](#)
[IPフィルタリング](#)
[振る舞い検知](#)
[HTTPS通信](#)
[メール設定](#)
[メールサーバ設定](#)
[今回のみ接続を許可](#)

[ホワイトリスト処理](#)

[グループ設定](#)

[エッジログ設定](#)

[パスワード変更](#)

ネットワーク設定 - リモートアクセス(WireGuard)

クライアント追加

設定しますか？

クライアント公開鍵 Vj/ZuPizrdqKGMMy+2lhgb1X8x4rfY5hNT2mcWka1uyo=

TYPE TYPE-0

有効 有効

⑧ 「RAS 設定」をクリックし、そのまま WireGuard クライアントの編集画面に戻ってください。

892004 クラウドユーザー-892004 表示/確認 設定 ログアウト

設定

ネットワーク設定
[リモートアクセス](#)

セキュリティ設定
[URLフィルタリング](#)
[IPフィルタリング](#)
[振る舞い検知](#)
[HTTPS通信](#)
[メール設定](#)
[メールサーバ設定](#)
[今回のみ接続を許可](#)

[ホワイトリスト処理](#)

[グループ設定](#)

[エッジログ設定](#)

[パスワード変更](#)

ネットワーク設定 - リモートアクセス(WireGuard)

サーバ公開鍵 SOT4LpKQ+AtMZwzhr4b8BPuw2f9FQKoC20HDKFSMgSU=

アドレスTYPE	Type-0	Type-1
VPNアドレス	172.20.0.1/16	192.168.0.1/16
サーバアドレス	163.43.126.149:51820	163.43.126.149:51821

No.	クライアント公開鍵	VPN IP	有	修	削
1	Vj/ZuPizrdqKGMMy+2lhgb1X8x4rfY5hNT2mcWka1uyo=	172.20.4.10	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

- ⑨ 設定を入力し、「ピアを追加」をタップしてください。

「名前」の欄は任意のもので構いません。

※入力する際の参考箇所を記載します（右画像）

8.8.8 と入力

アドレスTYPE	Type-0	Type-1
VPNアドレス	172.20.0.1/16	192.168.0.1/16
サーバアドレス	163.43.126.149:51820	163.43.126.149:51821

- ⑩ 設定を入力し、「保存」をタップして下さい。

※入力する際の参考箇所を記載します（右画像）

アドレスTYPE	Type-0	Type-1
VPNアドレス	172.20.0.1/16	192.168.0.1/16
サーバアドレス	163.43.126.149:51820	163.43.126.149:51821

MRB-cloud : 0.0.0.0/0
MRB-51 : MRB の LAN 側ネットワークアドレス

⑪ 設定をオンにし、作成したVPN設定をタップしてください。



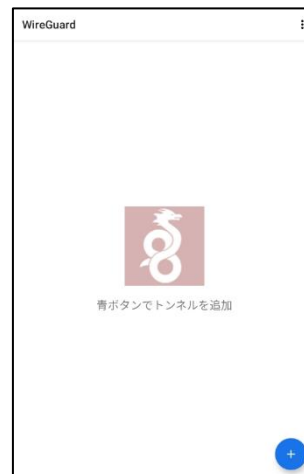
⑫ サーバとの通信ができていれば設定完了です。



2.4 Android の設定手順

本項では Android 端末での WireGuard 設定手順について記載します。

- ① WireGuard クライアントを起動し、右下の「+」ボタンをタップします。



- ② 下部の「空の状態から作成」をタップします。



- ③ 「秘密鍵」の欄右側のボタンをタップして秘密鍵と公開鍵を生成し、そのままMRBの管理画面にログインしてください。

WireGuard トンネルの作成

インターフェース

名前

秘密鍵

公開鍵

アドレス

DNS サーバ

Listen ポート
(ランダム)

MTU
(自動)

すべてのアプリがトンネル対象

ピアを追加する

- ④ MRB の管理画面にログイン後、右上の「設定」をクリックし、左の「リモートアクセス」をクリックしてください。

892004 クラウドユーザー-892004

表示/確認 設定 ログアウト

設定

ネットワーク設定

リモートアクセス

セキュリティ設定

URLフィルタリング

IPフィルタリング

振る舞い検知

HTTPS通信

メール設定

メールサーバ設定

今回のみ接続を許可

ホワイトリスト処理

グループ設定

エッジログ設定

パスワード変更

設定

設定を行います。

左のメニューから設定する項目を選択してください。

- ⑤ 「追加」をクリックしてください。

892004 クラウドユーザー-892004 表示/確認 設定 ログアウト

設定

- ネットワーク設定
- リモートアクセス
- セキュリティ設定
- URLフィルタリング
- IPフィルタリング
- 振る舞い検知
- HTTPS通信
- メール設定
- メールサーバ設定
- 会回のみ接続を許可
- ホワイトリスト処理
- グループ設定
- エッジログ設定
- パスワード変更

ネットワーク設定 - リモートアクセス(WireGuard)

サーバ公開鍵 SOT4LpKQ+AtMzWzhr4b8BPuw2f9FQKoc20HDKF5MgSU=

アドレスTYPE	Type-0	Type-1
VPNアドレス	172.20.0.1/16	192.168.0.1/16
サーバアドレス	163.43.126.149:51820	163.43.126.149:51821

RAS設定

消去 追加 修正 削除

No.	クライアント公開鍵	VPN IP	有効	修	刪

- ⑥ 「クライアント公開鍵」の入力、「アドレス TYPE」と「有効」の選択をし、追加をクリックしてください。

※「クライアント公開鍵」は先程起動した WireGuard クライアントの編集画面に記載されています。(右画像)

※「アドレス Type」はローカルのネットワークと競合しない方を選択することをおすすめします。

Type-0 : 172.20.0.0/16

Type-1 : 192.168.0.0/16

892004 クラウドユーザー-892004 表示/確認 設定 ログアウト

設定

- ネットワーク設定
- リモートアクセス
- セキュリティ設定
- URLフィルタリング
- IPフィルタリング
- 振る舞い検知
- HTTPS通信
- メール設定
- メールサーバ設定
- 会回のみ接続を許可
- ホワイトリスト処理
- グループ設定
- エッジログ設定
- パスワード変更

ネットワーク設定 - リモートアクセス(WireGuard)

クライアント追加

クライアント公開鍵 /JonDe1+2AByQYeJ1cOT3+05IEIfLcMU4ofH9Z9STQM=

アドレスTYPE Type-0 Type-1

有効 有効 無効

消去 追加

戻る

← WireGuard トンネルの作成

インターフェース

名前

名前欄

公開鍵 /JonDe1+2AByQYeJ1cOT3+05IEIfLcMU4ofH9Z9STQM=

アドレス (ランダム)

DNS サーバ (自動)

すべてのアプリがトンネル対象

ピアを追加する

⑦ 「追加」をクリックしてください。

892004 クラウドユーザー-892004 表示/確認 設定 ログアウト

設定

- ネットワーク設定
- [リモートアクセス](#)
- セキュリティ設定
- [URLフィルタリング](#)
- [IPフィルタリング](#)
- [振る舞い検知](#)
- [HTTPS通信](#)
- [メール設定](#)
- [メールサーバ設定](#)
- [今回の接続を許可](#)
- ホワイトリスト処理
- グループ設定
- エッジログ設定
- パスワード変更

ネットワーク設定 - リモートアクセス(WireGuard)

クライアント追加

設定しますか？

クライアント公開鍵 /jonDe1+2AByQYeJ1cOT3+05IEIfLcMU4ofH9Z9STQM=

TYPE TYPE-0

有効 有効

⑧ 「RAS 設定」をクリックし、そのまま WireGuard クライアントの編集画面に戻ってください。

892004 クラウドユーザー-892004 表示/確認 設定 ログアウト

設定

- ネットワーク設定
- [リモートアクセス](#)
- セキュリティ設定
- [URLフィルタリング](#)
- [IPフィルタリング](#)
- [振る舞い検知](#)
- [HTTPS通信](#)
- [メール設定](#)
- [メールサーバ設定](#)
- [今回の接続を許可](#)
- ホワイトリスト処理
- グループ設定
- エッジログ設定
- パスワード変更

ネットワーク設定 - リモートアクセス(WireGuard)

サーバ公開鍵 SOT4LpKQ+AtMZwzhr4b8BPuw2f9FQKoC20HDKFSMgSU=

アドレスTYPE	Type-0	Type-1
VPNアドレス	172.20.0.1/16	192.168.0.1/16
サーバアドレス	163.43.126.149:51820	163.43.126.149:51821

No.	クライアント公開鍵	VPN IP	有	修	削
1	/jonDe1+2AByQYeJ1cOT3+05IEIfLcMU4ofH9Z9STQM=	172.20.4.11	<input type="radio"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

⑨ 設定を入力し、「ピアを追加する」をタップしてください。

「名前」の欄は任意のもので構いません。

※入力する際の参考箇所を記載します（右画像）

インターフェース

名前
MRB

秘密鍵
.....

公開鍵
/jonDe1+2AByQYeJ1cOT3+05IEifLcMU4ofH9Z9STQM=

アドレス
172.20.4.11/32

DNS サーバ
8.8.8.8

Listen ポート
(ランダム)

MTU
(自動)

すべてのアプリがトンネル対象

ピアを追加する

8.8.8.8 と入力

ネットワーク設定 - リモートアクセス(WireGuard)

サーバ公開鍵 SOT4LpKQ+AtMZwzhr4b8BPuw2f9FQKoc20HDKFMSgSU=

アドレスTYPE	Type-0	Type-1
VPNアドレス	172.20.0.1/16	192.168.0.1/16
サーバアドレス	163.43.126.149:51820	163.43.126.149:51821

RAS設定

削除 追加 修正 削除

No. クライアント公開鍵 VPN IP 有修 前

1 /jonDe1+2AByQYeJ1cOT3+05IEifLcMU4ofH9Z9STQM= 172.20.4.11

⑩ 設定を入力し、右上の保存ボタンをタップしてください。

※入力する際の参考箇所を記載します（右画像）

WireGuard

名前
/jonDe1+2AByQYeJ1cOT3+05IEifLcMU4ofH9Z9STQM=

アドレス
172.20.4.5/32

DNS サーバ
8.8.8.8

Listen ポート
(ランダム)

MTU
(自動)

すべてのアプリがトンネル対象

ピア

名前
SOT4LpKQ+AtMZwzhr4b8BPuw2f9FQKoc20HDKFMSgSU=

名前
(任意)

保持期間
(任意項目ですが、設定は推奨しません) 秒

クライアント
163.43.126.149:51820

クライアント
0.0.0.0/0

プライベート IP アドレスを除外

ピアを追加する

MRB-cloud : 0.0.0.0/0
MRB-51 : MRB の LAN 側ネットワークアドレス

ネットワーク設定 - リモートアクセス(WireGuard)

サーバ公開鍵 SOT4LpKQ+AtMZwzhr4b8BPuw2f9FQKoc20HDKFMSgSU=

アドレスTYPE	Type-0	Type-1
VPNアドレス	172.20.0.1/16	192.168.0.1/16
サーバアドレス	163.43.126.149:51820	163.43.126.149:51821

RAS設定

削除 追加 修正 削除

No. クライアント公開鍵 VPN IP 有修 前

1 /jonDe1+2AByQYeJ1cOT3+05IEifLcMU4ofH9Z9STQM= 172.20.4.11

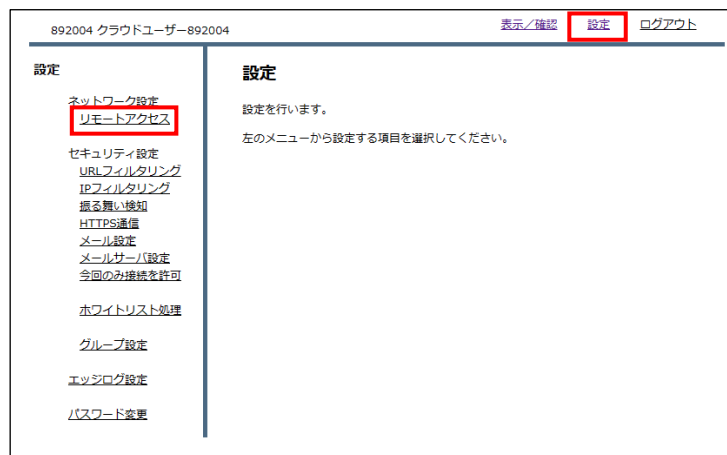
⑪ 設定をオンにし、サーバと通信ができていれば設定完了です。



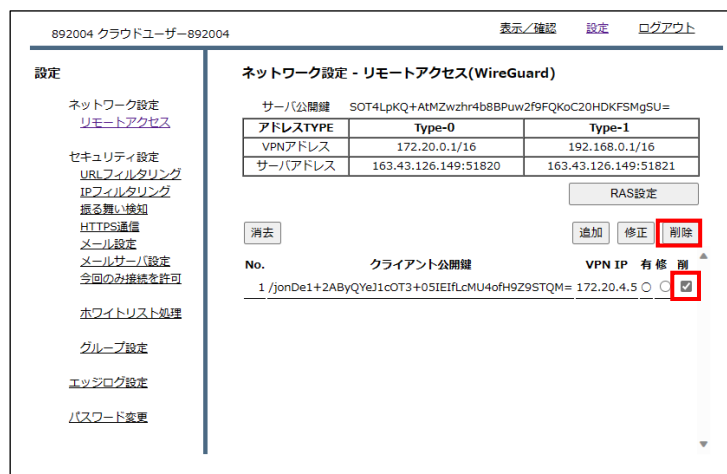
3. 設定削除手順

本項では MRB の管理画面より設定を削除する方法について記載します。

- ① MRB の管理画面にログインし、右上の「設定」をクリックし、左の「リモートアクセス」をクリックしてください。



- ② 削除したいクライアントの「削」のチェックボックスをクリックし、「削除」ボタンをクリックします。



- ③ 「削除」をクリックしてください。

892004 クラウドユーザー-892004 表示/確認 設定 ログアウト

設定

ネットワーク設定
リモートアクセス

セキュリティ設定
URLフィルタリング
IPフィルタリング
振る舞い検知
HTTPS通信
メール設定
メールサーバ設定
今回のみ接続を許可

ホワイトリスト処理

グループ設定

エッジログ設定

パスワード変更

ネットワーク設定 - リモートアクセス(WireGuard)

以下のRAS設定を削除しますか？

戻る 削除

No.	クライアント公開鍵
1	/jonDe1+2AByQYeJ1cOT3+05IEfLcMU46fH9Z95TQM=

- ④ 「RAS 設定」をクリックし、削除は完了です。

892004 クラウドユーザー-892004 表示/確認 設定 ログアウト

設定

ネットワーク設定
リモートアクセス

セキュリティ設定
URLフィルタリング
IPフィルタリング
振る舞い検知
HTTPS通信
メール設定
メールサーバ設定
今回のみ接続を許可

ホワイトリスト処理

グループ設定

エッジログ設定

パスワード変更

ネットワーク設定 - リモートアクセス(WireGuard)

RASクライアント情報を削除しました。

サーバ公開鍵 SOT4LpKQ+AtMZwzhr4b8BPuw2f9FQKoC20HDKFSMgSU=

アドレスTYPE	Type-0	Type-1
VPNアドレス	172.20.0.1/16	192.168.0.1/16
サーバアドレス	163.43.126.149:51820	163.43.126.149:51821

消去 RAS設定 追加 修正 削除

No.	クライアント公開鍵	VPN IP	有	修	削